

例会日：水曜日

第1・第2 夜間・18:30～

第3・第4・第5 昼間・12:30～

例会場：華月殿 和歌山市屋形町2-10

事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁23  
サイバーリンクス N-4ビル 2階

TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200

http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html

E-mail : a-rotary@coral.cypress.ne.jp

会長：溝落和作 幹事：籠田 弘  
クラブ会報委員長：赤在依美 副委員長：郷間博敏



週報  
通算1970回  
10号



日本春蘭 玉英  
開花期 二月～四月

本日の例会  
10月5日(水)  
18:30～華月殿

ロータリーソング：君が代・われ等  
行事：外部卓話  
「電車のあれこれ ～南海電車の歴史～」  
岸和田健老大学 評議員 天野昌明様

次回の例会  
10月12日(水)  
18:30～華月殿

行事：台北東南 RC 歓迎例会

先週例会報告

ゲスト・ビジターはございません。

会場監督 中谷敬子

会長報告

溝落和作 会長

- 中クラブの皆様、本日はお世話になります。よろしくお願ひいたします。午前より楽しいゴルフ会に参加させていただきました。ありがとうございました。
- 台風12号による豪雨で紀南地方が甚大な被害にあわれました。9月14日市内RC会長幹事会で、各クラブで災害義援金を募り、新宮RC・那智勝浦RCに送ることが決まりました。9月21日の例会が休会になりましたので、緊急持ち回り理事会を開催して、役員・理事の全員賛成をいただき、承認されましたので報告します。理事会内容：会員一人当たり2,000円を下期会費より集めさせて頂く(一般会計より立替)9月28日に会長幹事会ホストの西RCに送りました。9月30日に新宮RCよりお礼の電話がありました。使途については後日報告します。
- 10月11日・12日、台北東南RCの会長はじめ5名の方がクラブを訪問されます。11日は白浜で宿泊され、12日は紀南方向を観光して、夜クラブの例会に出席されます。会員の皆様で都合のつく方は友好を温めて頂きたいと思ひますので、参加希望の方は籠田幹事まで連絡をお願いします。
- クラブ会員の中曾会員が結婚されましたので、クラブ細則手続きにより、結婚お祝い金をお渡しいたします。中曾君おめでとうございました。



幹事報告

籠田 弘 幹事

本日の幹事報告はございません。

ニコニコ箱

山田さち子会計

和歌山中 RC 中井様・本日の合同例会 よろしくお願ひ致します。行き届かない点はお許しくださいませ。

和歌山中 RC 奥村様・本日の合同ゴルフ 参加の皆様おつかれさまでした。

和歌山中 RC 戎様・よろしくお願ひします。

和歌山中 RC 柳瀬様・久しぶりです。

和歌山中 RC 岩橋様 宮本裕史様・

吉田さん、小林さん、今日のゴルフのご同伴 有難うございました。次回またよろしく！

和歌山中 RC 谷口様・合同例会を祝して。

溝落君・中クラブの皆様、楽しいゴルフありがとう。

和田(薫)君・本日はゴルフコンペ楽しかったです。ありがとうございました。

中曾君・ぶじに結婚式を終えて帰ってきました。



～～和歌山中RCとの合同例会～～



中RC 中井会長



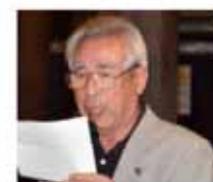
中RC 奥村幹事



中RC 戎SAA



中曾例会委員長



中RC 市川出席委員長



中RC 吉田会長以外

＜ロータリアンの守るべき道＞

⑨ どこであってもロータリアン同志は、早く会報し親睦に努めましょう。

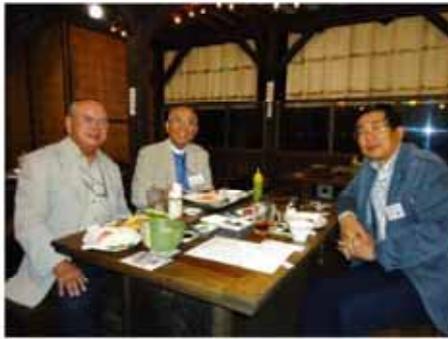
	ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会	東日本大震災義援BOX
累計	728,747	76,000	166,000	5,000	33,000

出席報告	出席者	出席率
会員総数	51名 9/30	36名 72.00%
出席免除会員	2名 9/7	47名 95.92%



和歌山中RCとの合同例会 マリーナシティ 黒潮市場 シーサイドバーベキュー





和歌山東南・中ロータリークラブ親睦ゴルフ会  
 9月30日(金)8:00~有田東急ゴルフクラブ  
 優勝 谷口 秀雄様 (和歌山中RC)  
 2位 戎 敬史様 (和歌山中RC)  
 3位 木田豊隆様



溝落会長より優勝者へ賞品贈呈

## IDM発表① 0-列-情報-規定委員会

1. IDMが来年1月21日に我が東南ロータリーがホスト役として予定しておりますが、このIDMを成功させるために皆様に「IDM」とは考えて頂きたいと思います。
2. IDMのテーマを考えて頂きたい。
3. 国際奉仕事業として、奉仕活動を新たに皆様で考えて頂きたい。

✦A班 リーダー 市川正夫 サブリーダー 駒阪純章

平成23年9月3日(土) (於) 幸華 18:00~

出席者市川、駒阪、土屋、向井、赤井 (ビジター) 溝落、津川、竹中、和田薫、赤在 計10名

### 1. IDM開催についてどのような内容とテーマがいいか。

各クラブの会員との交流を通じ、親睦が深められる大会になれば良いのでは。特にテーマもなくお祭りでもいいのでは。各クラブの同種、同業者が集い交流を深め、情報交換できる場を設けていただきたい。

震災続きの日本にあって各クラブや会員個人が素晴らしいボランティア活動をされています。これらの事例を発表してもらう機会にしてはどうか。

過去の震災を教訓にしてどのような防災の取り組みがなされているか等について発表してもらう。

広川町の浜口梧陵翁の功績などを再確認する機会があれば。

### 2. 国際奉仕活動について

今の日本の現状を見るに外国に対しての奉仕活動を否定するわけではないが、まず自国の足元を固めるべきではないか。現状のカンボジア、ネパールの奉仕活動については、複数のクラブでの共同事業である為すぐには解消しにくい面がある。

✦B班 リーダー 吉田 遼 サブリーダー 中曾真二郎

IDM B班の吉田です。9/6(火) PM6:30より自宅近くの「みむら」で有本・津川・平・和田(薫)・中曾君そしてIM委員長市川君・メイクアップの鯨君と私の8名で行いました。

IMについての説明が市川委員長から訳の分かるような分からないような説明が長々とありまして最終テーマがまだ決まっていないので何か考えるようにとのことでした。

それでテーマですが先日溝落会長等が広川町へ稲村の火を尋ねられたようですが、今回東北大災害・福島原発・地震そして津波の怖さ、又和歌山南部新宮那智勝浦等の台風による豪雨の災害も含めて【水の怖さ】災害後の支援活動についてロータリークラブとしての取組みでよいように思います。

そう考えますともうピッタリの人がクラブ内にいますよね。

唯一のチャーターメンバーでもある太田会員の支援活動が新聞・テレビ等でも取り上げられたようですがそれで話しがピッタリと填まるように思います。太田会員どうでしょうか？

又IMは午後から4時間ぐらいの中で考えてるとのことでしたが部門別会議等はやらない。

ちょっと太田会員だけでは時間が長すぎるようで具体的に支援活動等に参加された自衛隊員に、例えば福島原発の時ヘリコプターから「水」を撒いた自衛隊員とか沢山いらっしゃると思います。それを平会員の方からプッシュしてもらうことが一番だと思います。それで1時間ぐらいの卓話をお願いし、テーマとして纏まってくるとはないかと話して固まりました。

後ちょっと余談になるでしょうが今回の東北大災害の中で先日気仙沼市階上中学校卒業式の答辞で梶原裕太君(15歳)テレビでも流されて見た方もいらっしゃると思いますが、大変感動を受けました。涙一杯の話になっていましたが、沢山の人に勇気とそして感動を与えたのではないかと、苦境にあっても天を恨まず運命に耐え助け合って生きていくと言いましたよね。天を恨まずです。素晴しかったです。

又中岡委員長からの海外での支援活動についてはこれでいいのではないですかと一言協賛をされました。

以上です。

✦C班 リーダー 太田豊隆 サブリーダー 松浦 薫

8月31日例会終了後、華月殿6階で8名のところ16名の出席を頂き話し合いをしました。

IDMについて市川会員よりIMの開催について説明があり討議したが、IMのテーマとしては時節柄

- ①防災対策として関連のあるテーマを選んではどうか
- ②ロータリアンとして、今 防災について、何が出来るか。
- ③稲村の火
- ④がんばろう日本

ありふれたテーマですが、いまはそれしかないという意見が多かった。

国際奉仕事業として奉仕活動を新たに皆で考えてみる事では

現状の事業としてはアンコール小児病院への支援、ネパールの小学校の修繕等の支援と2件あるが、これは継続すると、今年度の社会情勢からみてもテーマは東北大震災など日本に置かれている社会情勢からも国際奉仕委員会。姉妹クラブ委員会などすべてを国内向けの奉仕活動に絞れないかと強いご意見が出ました。

約1時間にわたりコーヒー一杯で討議したが、IDMの性格上、意見がいっぱい出ましたが、まとめてみるとほとんど内容が同じで山田剛弘会員の今はすべて国内の大震災の復興を考えるとときだ、のご意見で終わりました。

なお当日コーヒー1杯で1時間もご討議いただき、参加頂いた皆様、ありがとうございました。会費は1,000円集めさせて頂き、600円の支払いで残りはニコニコ箱に献金いたしました。

---

◆D班 リーダー 和田達男 サブリーダー 谷口 拓

日時 : 平成23年9月8日(木) PM6:30~

場所 : 南国飯店

メンバー出席 : 溝落、内藤、辻本、小林、谷口、和田 (6名)

メンバー欠席 : 南、寒川、片畑 (3名)

オブザーバー出席 : 市川、竹中

\*今までの「IM」って、やっただけで、あまり意味がなかった。

\*「IM」って、10クラブのお祭りなの??

上記のような意見がでて、今回は、「IMの位置づけを考えて欲しい」ということでテーマを考えて欲しい。たとえば、近隣クラブの親睦や情報交換の場ということで、3年未満の会員にもっと役に立つものであって欲しいと思います。

国際奉仕に関しては、アンコール小児病院への支援等は、他クラブとの協賛事業なので継続を望みます。また、我が国においても、東日本大震災や紀伊半島の台風12号災害等があり、もっともっと日本国内の基盤を固めるよう、国内に目を向けてみてはどうなのでしょう?それが今、考える時期では?

---

◆E班 リーダー 坂口和男 サブリーダー 竹中昭美

9月12日(月)

・8名出席メイクアップ 市川さん出席 合計9名

・18時30分(四季彩)

○IMのテーマは、今までテーマになっていない親睦でどうか。そして討論形式でなく、発表形成にして各クラブの親睦活動を発表してもらおう。

周年記念のレクリエーション等色々な成功談また、失敗談等聞かせてほしい。

親睦活動において、クラブの団結が成り立つと思う。

講演に県立医大理事長の板倉徹先生をお迎えしてはどうですか。

○国際奉仕

クラブ単独か、友好クラブとの支援をするのか、単年度か継続していくのか。

支援物資を送るのか、持って行くのか。

各国々の色々な考えや国民性があり、援助の方法も難しいと思う。

---

◆F班 リーダー 鯨 拓也 サブリーダー 赤在依美

輪一(わいち) ①鯨 ②赤在 ③青木 ④郷間 ⑤中岡 欠席⑥中村 ⑦奥村 ⑧稲葉

18時00分20時00分下記①②③について

IM インターシティーミーティング(近隣数クラブが集まりRC活動について研究・討議する会合。会合目的は、会員相互の親睦と知識を広めることであって、さらに、会員にロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するために開催される。決議や決定はない。IMの出席はメイクアップとなる。ただ、IMは義務つけられた会合でないで開催されない地区も多い。)

★ 今回のテーマ

① IMが来年1月21日に我が東南ロータリーがホスト役として予定しておりますが、このIMを成功させるために皆様に「IM」とは考えて頂きたいと思います。資料はリーダーに後日お渡しいたします。

形式的な行事、発表は止めてほしい。

今年は災害年なので自衛隊の救助活動に直接携わった方の体験談などできないか。

② IMのテーマを考えて頂きたい。

本年は、東日本大震災を始め、本県でも台風12号による甚大な災害報道が毎日のようにされています。

よって、今年のテーマはズバリ!『自然災害について考える』をテーマとしたい。

③ 国際奉仕事業として、奉仕活動を新たに皆様に考えて頂きたい。

テーマ資料:東北震災によって国際社会における日本の立場が変化する中、RCの国際奉仕事業の考え方が変化するかと考察する。よって今後の国際奉仕事業のあり方を協議する。

(今年度の事業予定:アンコール小児病院への支援・訪問『継続事業』 ネパールの小学校建築物修繕工費支援・訪問)

今年は3.11東北地方太平洋沖地震による人智の想像を絶する自然災害を始め、今月は戦後における台風災害としては最大級の甚大な被害をもたらした台風12号、本県でも多数の死者・行方不明者の報道がなされています。本当に国難の様相です。日本はつぶれるとまで言われています。

このような中、国際奉仕活動に我が『日本』も含まれるのか?

まず優先的に国内向けに最大限の奉仕活動を展開してはどうか?



さつま芋畑の雑草取り 9月18日(土) 8:00~

